

平和行進活動交流ニュース

発行：原水爆禁止国民平和行進中央実行委員会事務局団体・日本原水協
電話：03-5842-6035 FAX：03-5842-6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com

2019年
5月21日
発行

核兵器全面禁止・廃絶の声を広島・長崎・世界へ届けよう

愛媛から香川へ引き継ぎ

5月19日、四国中央市を行進し、香川県境で愛媛から香川へバトンを引継ぎました。

四国中央市の川之江交流センターに集まった参加者は、香川県境の道の駅に向かって行進。青年によるピースコールを響かせながら2時間行進しました。



愛媛と香川の県境で、香川県の行進団と合流して引き継ぎ式。

引き継ぎ式では、香川県観音寺原水協の森川さんが司会をし、愛媛の今井平和行進実行委員長が今年の愛媛平和行進の特徴などを報告。

続いて、香川県国公共闘議長の前沢さんが香川県行進の開始にあたって、決意表明を行いました。

横断幕などの引き継ぎを行い、香川県平和行進団が原爆の火を点火。記念撮影を行い、出発式を終えました。

19日から香川県の行進がスタート、同時に高知県も徳島県へ引き継ぎます。

(愛媛を歩こう！国民平和行進ブログより)

高知から徳島へ引き継ぎ

5月19日から徳島県内の平和行進が始まりました。

海陽町の穴喰温泉道の駅に11時に集合し、高知県との境の水床トンネルで高知から横断幕等を引き継ぎました。その後、宣伝カーを先頭に穴喰町内を30分ほど行進しました。県内の平和行進は6月2日までです。



2017年7月7日に国連で122ヶ国が賛成して核兵器禁止条約が制定されました。しかし唯一の戦争による被爆国である日本政府は調印も批准もしていません。この平和行進のなかで、訪問する核兵器禁止条約を調印、批准するように日本政府に意見書を上げるように各自治体に要請していきたいです。

(徳島県平和委員会事務局長・米澤正博)